

医薬事業 臨床開発品目（2008年7月31日現在）

開発名	開発段階	適応症	作用機序	詳細	権利
JTT-705 (経口)	国内：Phase2	脂質代謝異常	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-130 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase2	高脂血症	MTP（ミクロソームトリグリセリド転送蛋白）阻害	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる高脂血症治療薬	
JTK-303 (経口)	国内：Phase1	HIV感染症	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害するインテグラーゼ阻害薬	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-302 (経口)	海外：Phase2	脂質代謝異常	CETP（コレステリルエステル転送蛋白）阻害	HDL（高密度リポ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	
JTT-305 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase1	骨粗鬆症	CaSR（カルシウム感知受容体）拮抗	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する骨粗鬆症治療薬	
JTT-552 (経口)	国内：Phase2	高尿酸血症	URAT1（尿酸トランスポーター1）阻害	腎臓における尿酸の再吸収に関するURAT1の働きを阻害することにより、尿中への尿酸排泄を促進させ、血中尿酸値を低下させる高尿酸血症治療薬	
JTT-651 (経口)	国内：Phase1	2型糖尿病	GP（グリコーゲンホスホリラーゼ）阻害	グリコーゲン分解酵素であるGPの働きを阻害することにより、肝臓から血中への糖放出を抑制し、血糖を低下させる糖尿病治療薬	
JTS-653 (経口)	国内：Phase1	鎮痛、過活動膀胱	TRPV1（パノイド受容体1）阻害	知覚神経に存在するTRPV1の働きを阻害することにより症状を改善する鎮痛薬・過活動膀胱治療薬	
JTT-654 (経口)	海外：Phase1	2型糖尿病	HSD-1（11 ヒドロキシステロイド脱水素酵素）阻害	HSD-1の働きを阻害することにより、過剰なグルココルチコイド作用を抑制する糖尿病治療薬	

前回（2008年5月1日）公表時からの変更点：

JTT-553の開発中止

JTK-652の開発中止

JTK-303について、導出先のギリアド・サイエンシズ社がPhase3試験を開始したことから、権利欄に記載